

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 ムツミサプライ	代表者	松本 晋	法人・ 事業所 の特徴	アットホームな環境を活かして利用者様にとって、安心・安全な生活のサポートを心がけている
事業所名	小規模多機能たらみ	管理者	松本 晋		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	人	1人	1人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価確認	柔軟なサービス提供ができるよう体制を整える	利用前の面談で以前の暮らしや生活歴の情報を詳しく聞き職員への情報共有もできている。スタッフや居室も余裕を持たせることができたため例年よりも柔軟にサービス変更の対応ができた。	今後ご利用者様のニーズの把握を行い小規模多機能の良さを活用し支援して行ってほしい。	経営理念に基づいて利用者様にあったサービスをより良いものにしていく
B. 事業所のしつらえ・環境	地域の方が気軽に訪問・相談できるような事業所を目指していく	近隣施設や機関からの紹介等により近辺の方の相談も昨年より増えてきている。また、見学も開放しているのでより気軽に来設していただけている。	昨年よりも近隣住民の方の見学が増加しているので引き続き地域の相談窓口として運営して行ってほしい。	常に明るく清潔な環境を維持し、地域の方が訪れやすい事業所を目指す
C. 事業所と地域のかかわり	地域資源を活用し、地域の一員として関わっていく	人材不足により地域活動に職員や利用者様が出向いていくことはできなかったが自治会との七夕会の交流を行うことができた。	今後も継続し自治会や子供たちとの交流をして行ってほしい。地域行事への参加は全員ではなくても一人でも出向き少しずつ地域の一員として参加をお願いしたい。	職員一人一人が地域の方と切実に接し地域活動に参加する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域の行事への参加の第一歩を踏み出す	初期情報収集時に地域活動への参加状況を把握し、優先し関係性の途切れないケアプランの作成をおこなっているが、地域活動への参加がない方を新しく参加させることはできなかった。	関係性を途切れさせない様継続して支援して行ってほしい。新しくご利用者様が参加できそうな行事があれば運営推進会議を通して共有していき地域行事への参加を促していく。	利用者様の住んでいる地域の民生委員や近所の支援者との連携を図る
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域と事業所のつながりを多く持てるような内容を取り入れていく	運営推進会議では最新の情報を提供していただきすぐに利用者様へ案内や職員へ共有している。また会議では通いの空き状況や訪問の体制内容等報告し、状況を知っていただき困りごとがあれば対応できるようにしている。	介護サービスを必要としている方が、小規模多機能のサービス内容をなかなかイメージがわかない事が多いのが現状であるが、今後も互いに困りごとがあれば相談し地域に貢献して行ってほしい。	事業所と地域での取り組みの情報交換を行い、問題を共有する
F. 事業所の防災・災害対策	地域に沿った防災訓練を実施し、スタッフ全員が同じレベルで避難や災害対策できるようにする	今年は災害時の備品保管場所の再確認やトイレの活用方法を実践訓練し意識レベルを高めることができた。	次年度こそ共同開催で防災訓練等に取り組んでみたいが、自治会では避難訓練を行ってはいない。包括支援センターは独自で開催している。今後検討していきたい。	地域の防災訓練開催時に事業所として参加する